



## 3学期の教育活動も活発です

1年のまとめでありながら次の学年への準備期間でもある3学期。季節は大寒を迎えましたが、本校の教育活動はとても“ホット”です。1月も様々な活動が盛んに行われています。特に校外から人を招いたり、校外へ出かけたりと、地域やネットワークの資源を最大限に活用して子どもたちの学びを豊かにしようとしています。

### ■ ちょっと昔のお話会 1月24日

「ちょっと昔のお話会」は、卒業生等本校ゆかりの方から小学生時代のお話を聞く会です。子どもたちに「もっと八鹿小学校のことを知り、もっと八鹿小学校を好きになってほしい」という願いで計画した創立150周年特別企画です。



実物を示してお話



「教科書は無償ではなかった！」

朝の活動の10分間、7人の講師さんが、おもしろおかしく八鹿の

「ちょっと昔話」を話してくださいました。カンス岩、脱脂粉乳、講堂、ぎんなん拾い、命札をつけて川で泳いだこと、ストーブ当番のお話、東京オリンピックの聖火リレーの話、もちろん戦時中のお話もありました。おもしろい話題に子どもたちのスイッチが入ります。

「ちょっと昔のお話をしてほしいのですが」と頼むと、多くの方が学校に足を運んでくださる。本当にありがたいことです。地域に愛されている学校だとあらためて実感します。この会は1月31日、2月7日にも開催します。どんなお話が出てくるか、とても楽しみです。

### ■ 赤ちゃんがやってきた!【2年生】 1月15日

今年度、本校では2人の教員が可愛い赤ちゃんの”パパ”になりました。その赤ちゃんとお母さんがスペシャルゲストとして学校にやって来てくれました。2年生の性教育です。教室中がなんとも温かい雰囲気です。お父さんとお母さんの愛情をいっぱい受けてすくすくと育つ2人の赤ちゃん。2年生の子どもたちみんなが優しい気持ちになっていました。私たちはみな、大切に守られ、生まれて、この世に生を受けたのだと感じます。2人の赤ちゃんとお母さん。素晴らしい機会を子どもたちに与えてくださってありがとうございました。



7月生まれの赤ちゃん



9月生まれの赤ちゃん

### ■ 福祉体験学習【4年生】 1月19日、25日

4年生は1年間を通して、福祉について学んでいます。

19日には視覚に障がいがある西山郁代さんに来ていただいて学習をしました。西山さんは病気のことや日々の生活のことについてお話をしてくださいました。西山さんは自分のことはほとんど自分でできます。そのため様々な工夫をしておられます。お話を聞くと、驚くことばかりですが、本人はいたって普通のことのようにお話をされます。みんなつながりあって、幸せで安心な暮らしができるように、自分たちにできることは何かを考える機会となりました。



りんごの皮をむく西山さん

25日には「長寿の郷」と「YB ファブ」に、福祉体験学習の旅に出かけました。長寿の郷の「すこやかセンター」は、まるで福祉用具ミュージアムです。展示されている福祉用具の使いやすさを知りながら「誰にとってもくらしやすい社会」について考えました。続いてやって来たYBファブではユニバーサルデザインを発見するという課題が与えられました。新しい施設は「誰にとっても使いやすい」工夫が、子どもたちにとってもわかりやすく見つけられます。見学と体験を通して、学校内ではできない学びをすることができました。



YB ファブでの車椅子体験

「誰にとっても使いやすい」工夫が、子どもたちにとってもわかりやすく見つけられます。見学と体験を通して、学校内ではできない学びをすることができました。

これまで福祉について学んできたことが、いっそうつながり深まる。4年生は素晴らしい出会いや体験をしながら学びを深めています。



福祉用具の使いやすさを知る

## ■ 阪神淡路大震災追悼集会 1月17日

今年は元旦に発生した能登半島地震と関わり、子どもたちにとっても、よりリアルに心に響く会となりました。阪神淡路大震災時の映像を子どもたちは見つめます。29年前の映像が、今の能登半島地震と重なります。防災担当の教員が非常持ち出し袋を見せて講話をしました。地震をなくすことはできないけれども、備えによって、災害を減らすことはできます。最後に「しあわせはこべるように」を全校生で歌いました。思いを込めた歌声が心に響きました。



スクリーンを見つめる子どもたち



「しあわせはこべるように」の歌

これはいつかあったこと。これはいつかあること。だからよく記憶すること。

だから繰り返し記憶すること。このさき わたしたちが生きのびるために。 (安水稔和)

兵庫県では4人に1人が震災後生まれになったと言われ、記憶の継承のがんばりどころです。大震災の教訓を受け継いでいくことは防災教育の大きな使命です。

## ■ 6年生中学校登校と八鹿青溪中学校入学説明会 1月23日

3回目の八鹿青溪中学校6年生登校でした。6年生にとっては中学校入学に向けて最後の中学校登校です。今回も、中学校の先生による授業を3時間受けました。回を重ねることで他校の友だちともずいぶん打ち解けてきたようです。柔らかい表情で、話し合ったり協力し合ったりしながら学習に取り組みました。



国語科のグループでの活動



保護者・6年生対象の入学説明会

午後からは保護者参観授業と八鹿青溪中学校入学説明会も開催されました。着々と卒業への時間を進めている6年生。中学校への気持ちも少しずつ高まってきているのではないのでしょうか。小学校生活をしっかりと仕上げていくことが、何よりの中学校への準備です。

## ■ 新1年生入学説明会 1月26日

4月から八鹿っ子となる新1年生の入学説明会を実施しました。今春は40名の新入生が入学する予定です(1月26日現在)。2月には体験入学会を実施します。新しい八鹿っ子たちが、ワクワクドキドキした気持ちで八鹿小学校にやって来てくれる日を待っています。

